

1 事業概要

事務事業名		介護人材確保対策事業		課名	長寿支援課	事業No.	89
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H30	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		6	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす			
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画			
法令・例規等							
事業目的	対象	介護の仕事に関心のある人					
	意図	介護の仕事に従事してもらう					

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・長野県社会福祉協議会、広域連合、ハローワークともに福祉・介護への就職を希望する方への支援を行う取組として福祉のしごと地区相談会を開催しました。 ・今年度より介護分野への就業及び定着促進を図るため、介護職員初任者研修課程の受講費用の一部について補助する事業を実施しました。		印刷製本費					0			
			介護職員初任者研修支援補助金					130			
		その他の経費					0				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	人材募集・就労相談会参加回数	回				1	3	3			
	介護職員初任者研修支援補助金申請件数	件				-	10	4			
1年度決算(千円)	予算額		400		特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		130								
	財源の状況	国庫支出金		0							
		県支出金		0							
		地方債		0							
		その他		0							
一般財源		130									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	4	12	8	400	130	介護人材確保対策事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・質の高い介護サービスの提供には十分な介護職員の確保が必要ですが、介護現場では慢性的に人材が不足しています。 ・今年度新たに介護職員初任者研修支援補助事業を実施しました。介護職員初任者研修は、介護の仕事を始めの方が多く受講する研修で、修了の費用を補助することで介護事業所への就労を支援します。今後、申請件数を増やしていくことで就労へつなげることができます。							
上記の課題解決のための有効策		・介護職員初任者研修を実施する事業所、市内の介護事業所、市民に対し引き続き制度の周知を行います。 ・「南信州在宅医療・介護連携推進協議会」と連携し、人材の確保及び定着に向けての協議を継続して行います。							
次年度に向けての取り組み		・介護職員初任者研修支援補助事業を引き続き実施し、介護事業所への就労支援を行います。 ・介護事業所における人材確保の現状を聞き取り、現在就労している人の負担軽減や、離職者の減少につなげるために必要な支援への検討を行い、第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画へ位置づけます。							